



学校だより



青梅市立東小中学校
令和4年度 第8号
11月30日(水)

いい思い出のできる学校でいこう！

校長

11月22日(火)に創立20周年記念集会が行われました。平成14年に東小中学校が開校し、20周年という歴史と伝統を多くの教職員、児童・生徒が築きながら、歩んできました。その歩みは、常に誠明学園からの協力、支援があり、共に歩んだ20年です。20年の間に、東小中学校を卒業した児童・生徒は立派な大人となって社会で活躍されていることと思います。

学校は、その人、一人一人にとって様々な思い出があります。その思い出の中に、自分が取り組んだこと、あんなことができた、こんなこともやれた、という成功体験を積み重ねていって欲しいと思います。そして、東小・中学校に通って良かったという、母校愛と誇りをもってほしいと願っています。そのような思い出ができるように、教職員一同、これからも誠明学園

学びと心 体験活動 『盲導犬とのふれあい体験』『ガイドヘルプ(白杖、車椅子)体験』

11月7日(月)第2回学びと心の体験活動を行いました。盲導犬のお散歩体験で、緊張しながらも嬉しそうに心を通わせリードを引く姿、アイマスクで、視界がない状態になり自然と白杖を使いこなす姿、車椅子の走行を慎重に確かめる姿など児童・生徒が真剣に取り組む様子がみられました。活動を通して学んだことを今後の自分の成長のために生かしてほしいと願っています。

<児童・生徒の感想から>

(小学生) ○犬の方が自分より指示を聞いていたので「がんばろう」と思いました。

(小学生) ○散歩している時、ほえたりかんだりしないから、すごく訓練しているんだなと思いました。

(中学1年生) ○ガイドするのは難しく、何て言ったらいいか分からなかったし、体験している方も道が長く感じました。

(中学2年生) ○盲導犬になった犬は引退するまで一人の人としか生活しないということを知り驚いた。

(中学3年生) ○もう少し周りを見てみようと思いました。私達は何気なく点字ブロックを踏んで目の見えない方の邪魔をしているかもしれません。今回点字ブロックがないとどんなに不安かを知りました。どこに進めばいいか、どこで止まればいいのかも分かりません。なので、なるべく点字ブロックを踏まないようにしたり、困っていたら助けたりしたいです。

11月22日(火) 東小・中学校創立20周年記念集会

10年に一度しか行われぬ周年行事。集会に参加した児童・生徒の皆さんには、貴重な経験として記憶に残ることと思います。集会の様子を少しだけ紹介します。

初めに校長先生の話がありました。「創立20周年」という節目を祝う会として、会場の気持ちを一つに向けることができました。

続けて話をされたのが前川園長先生でした。誠明学園と共に歩んできた20年間を振り返り、感謝の言葉をいただきました。

次に「東小・中学校の歩み」が紹介されました。開校当時の児童・生徒数、校旗や校歌に表された子供たちへの期待等、学校の創立と歴史について知ることができました。

「卒業生の言葉」では、東小・中学校を卒業していった先輩たちの正直な思いが読みました。言葉とあわせて映し出された校内の写真を見ながら、自分と重ねて聞いた人も多かったと思います。

そして在校生としての今の思いも語ってもらいました。2名の児童・生徒は、自分の課題や将来の夢などを作文にまとめ、等身大の姿を立派に発表しました。

プログラムの最後を飾ったのが、「校歌銘板の除幕」そして「校歌斉唱」です。創立20周年を記念して取り付けられた「校歌銘板」は、4名の児童・生徒によって見事に除幕され、お披露目となりました。そして在校生と教職員が一つとなって校歌を歌い、集会は晴れやかに締めくくられました。

以上が集会の内容です。

この学校の20年を振り返ってみたとき、多くの人に関わりながら一つの学校として歩んできたことを知りました。私たち一人一人もまた、多くの人に支えられて生きています。だから、人生の節目を迎えるときには立ち止まって振り返り、支えてくれた人たちに感謝の気持ちを表したいものです。

<児童・生徒の感想より>

- ・校長先生のお話を聞いて、生徒や先生がいるから、東小・中学校は成り立っているし自分もそこに加わっているのだと思いました。
- ・1300人以上がここで学んだということを知り驚きました。
- ・校歌斉唱は、今までとは違う感じがしました。言葉1つ1つの意味をとらえながら祝えたなあと思いました。
- ・自分のことを振り返ることってすごく大切なことだと気がつきました。
- ・成長したい！という気持ちがあったら、本当にだれでも変われるんだな、と思いました。
- ・ぼくも将来の夢に向かってがんばりたいと思いました。
- ・私もあとわずかな時間を大切に、課題と真剣に向き合っていきたいと思います。

多くの皆さんに参観いただき ありがとうございます。